

各 位

2021年6月28日  
株式会社G S I クレオス  
経営企画部 企画広報課

## 子会社（紙管関連企業）の持分譲渡に関するお知らせ

—事業ポートフォリオの見直しにより、経営を効率化—

株式会社G S I クレオス（東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：吉永 直明、以下「当社」）は、100%子会社（連結）である大三紙化工業株式会社（埼玉県北葛飾郡、代表取締役社長：鷹羽 重雄、以下「大三紙化工業」）の当社持分の85%を、田中紙管株式会社（大阪府八尾市、代表取締役社長：田中 誠司、以下「田中紙管」）に譲渡することで同社と合意いたしましたので、お知らせいたします。

大三紙化工業は、家庭用・業務用ラップフィルム、食品包装パッケージや業務用ビニール・シートなどの巻き芯用紙管の製造・販売を行っています。1967年の設立以来、様々なニーズに的確に対応して着実に実績を重ねてきたことにより、業界内で高い信頼を築いてきています。一方、田中紙管は、合成繊維用紙管で国内50%を超えるシェアを誇り、約110年の歴史と実績を有する紙管専業の大手メーカーです。紙管製造機械を自社で開発するなど、先進・独自の技術力を活かして、合成繊維メーカー、紡績会社やフィルム・印刷業界各社などを顧客とし、多くの高品質な巻き芯を提供しています。

本件は、大三紙化工業の優れた製造技術（軽くて強い紙管の製造、ラップフィルム用紙管の製造等）や、関東圏を中心に整備されたデリバリー体制などを、田中紙管グループの充実した製造・販売基盤に組み合わせることにより、事業における相乗効果を目指すものです。譲渡後におきましては、コロナ禍で多様化する需要にきめ細かく対応する体制を整え、同グループとして紙管業界における国内トップシェアを目指します。なお、大三紙化工業は、社名を変更せず、現在の拠点にて事業活動を継続いたします。

当社グループにおきましては、かねてより事業環境の変化へ対応すべく、事業ポートフォリオの見直しを行ってきており、大三紙化工業のさらなる発展と当社グループの事業の集中と選択を目的として本件を決定いたしました。今後は、田中紙管グループとの協業も視野に入れた取り組みを行うとともに、引き続き、成長分野と定めている「環境」「生活・健康」「エネルギー」分野へ経営資源を投入し、経営の効率化を図ってまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社G S I クレオス 経営企画部 企画広報課 Tel 03-5211-1802

**【譲渡する子会社の概要】**

(1) 名称	大三紙化工業株式会社
(2) 所在地	埼玉県北葛飾郡杉戸町深輪 229 番地 4
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鷹羽 重雄
(4) 事業内容	紙管の製造及び販売
(5) 資本金	50 百万円
(6) 設立年月日	1967 年 4 月 3 日

**【譲渡先の概要】**

(1) 名称	田中紙管株式会社
(2) 所在地	大阪府八尾市老原 6 丁目 88 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 誠司
(4) 事業内容	紙管及び紙管製造設備の設計開発、製造及び販売
(5) 資本金	70 百万円
(6) 設立年月日	1940 年 10 月 1 日